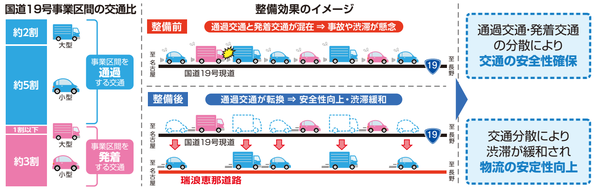
整備効果

●交通の安全性と物流の安定性を確保



データ：令和3年度 全国道路・街路交通情勢調査 ETC2.0プローブデータ 2023年10月 より算出

●企業立地などの民間投資を促進、観光産業の活性化

物流円滑化により民間投資・雇用創出を促進

国道19号沿線では、リニア開業を見据え、新たな工業団地（恵那西工業団地）を造成し、分譲しています。瑞浪恵那道路の整備により、定時性確保等の円滑な企業活動が支援される事で、企業立地が促進され、雇用の創出も期待されます。

恵那テクノパーク

概　要

立地企業：14社

従業員数：約1600人（14社）

自動車部品企業：5社（約1100人）

その他企業：9社（約500人）

2024年1月時点

恵那西工業団地造成工事が完了

恵那西工業団地は分譲面積約12ヘクタール（3区画）で、令和5年12月末に造成工事完了

2023年3月時点

周遊性の向上により観光産業を活性化

地元自治体では観光資源の集客力を高めるべく、観光資源に対する再整備事業等を実施中です。また、国道19号沿線に点在する観光・レジャー施設をつなぐ事で名古屋及び関東（リニア岐阜県駅（仮称））方面からの観光客に対して周遊観光が促進されます。

中山道大湫宿

恵那峡

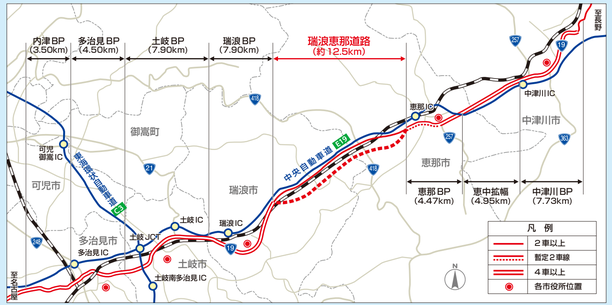
さるなわ瑞浪

クリスタルパーク恵那

中山道大井宿

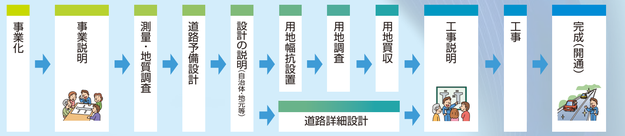
道の駅「らっせいみさと」

国道19号の道路整備



事業名	内津バイパス	多治見バイパス	土岐バイパス	瑞浪バイパス	瑞浪恵那道路	恵那バイパス	恵中拡幅	中津川バイパス
区間	愛知県春日井市内津町～岐阜県多治見市小田町	岐阜県多治見市小田町～同市生田町	岐阜県土岐市土岐津町～同市泉町	岐阜県瑞浪市明世町～同市土岐町	岐阜県瑞浪市土岐町～岐阜県恵那市長島町	岐阜県恵那市大井町～岐阜県中津川市千旦林	岐阜県中津川市千旦林～同市落合	岐阜県中津川市千旦林～同市落合
延長	3.50km	4.50km	7.90km	7.90km	約12.5km	4.47km	4.95km	7.73km
構造規格	3種2級	地方部3種2級 市街部4種1級	地方部3種2級 市街部4種1級	地方部3種2級 市街部4種1級	3種2級	地方部3種2級 市街部4種1級	3種2級	3種2級
車線数・幅員	4車線　W=25m	4車線　W=23m	4車線　W=23m	4車線　W=23m	4車線 W=16.25m	4車線　W=25m	4車線　W=25m	4車線（一部3車線） W=21.5m(バイパス区間) W=25.0m(現道区間)
設計速度	60km/h	60km/h	60km/h	60km/h	60km/h	60km/h	60km/h	60km/h
事業化	昭和44年度	昭和39年度	昭和38年度	昭和44年度	平成27年度、平成30年度	昭和43年度	昭和59年度	昭和46年度
都市計画決定	昭和56年11月	昭和43年4月	昭和49年10月	昭和52年4月	平成26年4月	昭和45年3月	昭和53年1月	昭和47年3月 （バイパス区間）
暫定2車線供用	昭和45年度	昭和46年度	昭和46年度	昭和62年度	—	昭和48年度	昭和38年度	昭和60年度
完成4車線供用	平成6年度	昭和49年度	昭和51年度	平成11年度	—	—	平成25年度	平成17年度

道路整備の流れ



国土交通省　中部地方整備局

多治見砂防国道事務所

〒507-0023　岐阜県多治見市小田町4-8-6　（JR多治見駅下車 徒歩20分（1.3Km））

総務課 TEL 0572-25-8020　工務第一課 TEL 0572-25-8023

工務第二課 TEL 0572-25-8025　経理課 TEL 0572-25-8021

砂防調査課 TEL 0572-25-8024　計画課 TEL 0572-25-8026

用地第一課 TEL 0572-25-8022　道路管理課 TEL 0572-25-8027

用地第二課 TEL 0572-25-8176

多治見砂防国道事務所 HPアドレス　https://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/

R6.4

国道19号のあらまし

国道19号は、名古屋市を起点とし、岐阜県東部（東濃地方）を通過して長野市に至る、延長約270kmの幹線道路です。

現在、名古屋市から中津川市までの延長約90kmのうち、約75.5kmが4車線以上で開通しています。

瑞浪恵那道路は瑞浪市と恵那市を結ぶ延長約12.5kmの区間で、渋滞・事故等の交通課題の解消や、リニア中央新幹線の開業時の地域振興に寄与します。

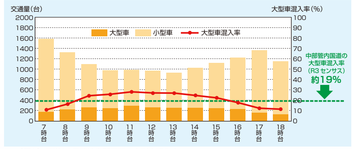
国道19号瑞浪～恵那事業区間の課題

●物流・生活交通等の輻輳による渋滞・事故

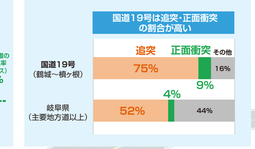
- 瑞浪市と恵那市を結ぶ国道19号には、沿線に位置する工業団地や企業の物流交通が集中し、大型車の交通量割合が高い状況にあります。【図1】
- 当該区間は東濃都市間を連絡する国道19号のうち唯一の2車線区間であり、渋滞などに起因する追突事故や、重大事故につながる正面衝突事故の割合が高い傾向にあります。【図2】
- 平日は長野方面において、生活交通による通勤時間帯、休日は名古屋方面において観光交通などによる夕方の渋滞が発生しています。【図3】

2020年9月撮影

国道19号正面衝突事故状況



【図1】国道19号瑞浪恵那区間の大型車混入率　データ：令和3年度 全国道路・街路交通情勢調査



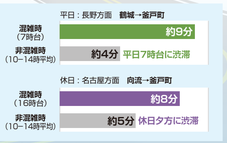
【図2】交通事故の特徴　データ：交通事故統合データベース（H30～R3）

●交通需要の増大に伴うビジネス、観光への影響

- リニア中央新幹線の岐阜県駅（仮称）が、中津川市に開業予定であり、地元は企業誘致を展開しています。
- リニア開業に伴うビジネスや観光目的の交流の活発化、企業進出による人口増に起因し、交通需要の増大、混雑の悪化が懸念されています。

2022年2月撮影

国道19号釜戸町交差点混雑状況



【図3】国道19号の所要時間　データ ETC2.0プローブ 2023年10月

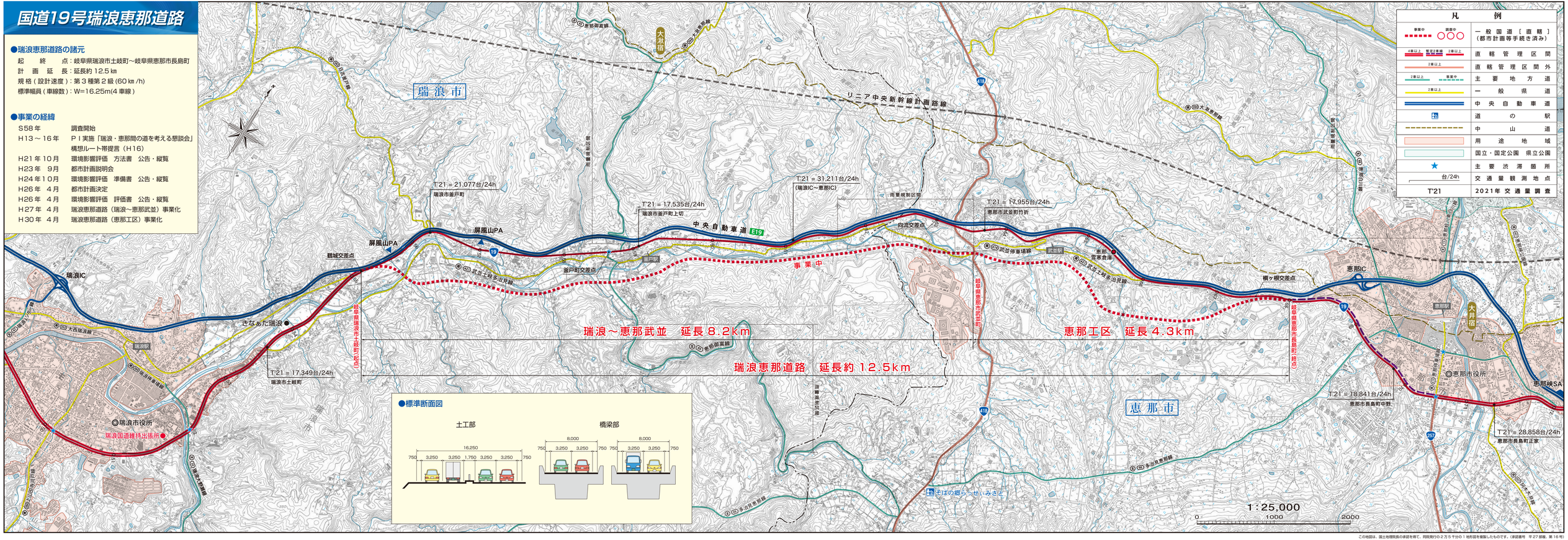
国道19号瑞浪恵那道路

●瑞浪恵那道路の諸元

起　　終　　点：岐阜県瑞浪市土岐町～岐阜県恵那市長島町
計　画　延　長：延長約 12.5 km
規格（設計速度）：第３種第２級（60 km /h）
標準幅員（車線数）：W=16.25m(4 車線）

●事業の経緯

S58 年	調査開始
H13～16 年	ＰＩ実施「瑞浪・恵那間の道を考える懇談会」 構想ルート帯提言（H16）
H21 年 10 月	環境影響評価　方法書　公告・縦覧
H23 年　9 月	都市計画説明会
H24 年 10 月	環境影響評価　準備書　公告・縦覧
H26 年　4 月	都市計画決定
H26 年　4 月	環境影響評価　評価書　公告・縦覧
H27 年　4 月	瑞浪恵那道路（瑞浪～恵那武並）事業化
H30 年　4 月	瑞浪恵那道路（恵那工区）事業化



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の２万５千分の１地形図を複製したものです。（承認番号　平 27 関東、第 16 号）